

2003年 全国一斉クリーンハイク集計

[全國連盟・自然保護委員 古寺 功]

2003年6月1日(またはその前後)に行われた全国一斉クリーンハイクの集計結果をご報告致します。すべての地方連盟からの報告がそろっているわけではありませんが、全国的な傾向は読み取れると思います。

編集の方法について

山名は山と溪谷社発行の分県登山ガイドをはじめ一般のガイドブックに掲載されている山名を基準に掲載しました。これにより、各地でどのような山をクリーンハイクの対象としているかがわかるようにしました。

可燃ゴミと不燃ゴミの合計が合計欄の数字とあわない箇所がありますが、これは可燃・不燃ゴミとは別にその他のゴミとして報告があり、これを合算して合計欄に記入したためです。

各地方連盟の特記事項欄にはゴミ拾い以外の活動、行政機関等への働きかけ、参加者から出た意見など、寄せられた報告をできるだけ収録致しました。

地方連盟	山 域 名	コース	参加会数	参加者数	可燃ゴミ	不燃ゴミ	計
道央地区	羊蹄山・恵庭岳・神居尻岳・神威岳 朝日岳・夕日岳・小天狗岳・積丹岳 手稲山・空沼岳・塩谷丸山・砥石山 昆布岳・二俣岳・小鉾岳・黄金山 三頭山・赤岩・青巖峡	26	20	267	15.2	49.6	64.8
登山道にゴミは少ない。カンやビンが旧避難小屋跡に、鉄くずが砂防ダム付近にあった。 砥石山ではタンポポが目立った。在来種への影響が心配された。							
道北地区	沖 里 河 山	1	..	30	10	20	30
携帯トイレの使用方法を参加者全員に伝えた。							
道東地区	雨のため中止となりました。						
「年々ゴミが少なくなっている」「登山者の意識が高まっている」という意見が出た。							
青森県	袴 腰 岳・大 倉 岳	2	1	20	7	7	14
ゴミの90%は山菜採りの人が出したものと思われる。							
岩手県	早 池 峰 山・岩 手 山・焼 石 岳	6	7	144	..	1500	1500
早池峰山避難小屋のし尿処理を行った。5/25(52kg) 6/29(61kg) 携帯トイレの啓蒙運動により、逆に岩陰で用を済ましているとの情報があった。 そこで「岩陰脱糞捜索隊」を編成し捜索したが、その形跡はなかった。 労山主催ではないが、焼石岳では国道397号線沿いの清掃で、大型車のタイヤ28本など1000kg							
秋田県	実 施 し ま せ ん で し た 。						
山形県	実 施 し ま せ ん で し た 。						
宮城県	石巻硯上山・蔵王・会津明神ヶ岳 大 東 岳・仙 台 広 瀬 川	6	6	179	77	4	81
石巻硯上山は市民ハイキングとして実施し120名が参加。地域住民と植栽と美化に取り組んだ。 蔵王・明神ヶ岳ともにゴミはほとんどなかった。大東岳は休憩場所にビニール、ペットボトル、 ティッシュペーパーなどがあったもののゴミそのものは少なかった。 仙台広瀬川は宮城県土木 事務所の河川美化活動団体に登録した形で実施。3.5kmにわたって清掃し、70kgの可燃ゴミを 回収。広瀬川の一部を白濁させるほどの汚水が流入しているところもあった。							
福島県	吾 妻 山	1	1	11	..	..	3
天気が悪く人が集まらなかった。今後はもっと参加者をふやしたいと思っている。							

地方連盟	山 域 名	コース	参加会数	参加者数	可燃ゴミ	不燃ゴミ	計
群馬県	谷 川 岳	・	11	231	・・	・・	10袋
	ヤマヒルがあがってきている。						
栃木県	光徳牧場～湯川・滝上～小田代原 茶ノ木平～半月山・霧降高原～大山 竜頭ノ滝～湯ノ湖・志津林道～女峰山 高山・太郎山・西ノ湖・切込湖刈込湖 日光市からゴミ袋、軍手、支援費等の援助があった。	11	7	113	71.2	125.8	197
茨城県	筑波山・堂平山・風神山	5	5	39	13.9	10	25.4
	今年は各会が好きな山で実施した。来年は県連合同で行う予定。						
埼玉県	高山不動・武川岳・伊豆ヶ岳・子ノ権現	14	23	182	46.5	123.3	170.8
	高山不動周辺に不法投棄が見られた。ゴミの量は少なくなってきた。						
神奈川県	岳ノ台・二ノ塔・三ノ塔・新大日 大倉尾根・西山林道・ヤビツ峠 大山・大山16丁目・日向薬師	12	29	351	187.8	895.9	1107.2
	今年も水質検査を行った。大腸菌群は湧水からは検出されず、沢水から検出されるという傾向が続いている。特に水無川本流ではかなり上部からも検出され、汚染が進んでいるようだった。しかし、これまでいつも検出されていた勘七のツメ、後沢乗越の水場では検出されなかった。天候や季節的な変化によっても変動していると思われるので、今後も注意を払いたい。						
千葉県	奥米林道・三間川渓谷	3	7	58	・・	・・	700
	家電製品、自動車部品、発泡スチロール、ペットボトル等が多かった。						
東京都	今熊山・日ノ出山・三室山・倉岳山 本仁田山・御岳山・高水三山・浅間嶺 鳩ノ巣渓谷・高尾山・城山・南高尾山稜 草戸山・八王子城跡・大霧山・三ツ峠山	21	18	453	56.1	857.6	1136.9
山梨県	裏瑞牆黒森林道	1	・・	10	・・	・・	20
新潟県	小松原湿原・頸城駒ヶ岳	2	2	60	・・	・・	・・
	参加者が費用を出しあって、登山道・階段等の整備を行なった。						
富山県	南保富士周辺	3	3	33	5	1	6
	携帯トイレ、ベーパー持ち帰り袋の実演・普及をはかった。 雨、流水のpH検査、クリーンハイク実施山域のトイレ実態調査も行った。						
石川県	加賀白山禅定道・大日岳・医王山 猿ヶ山・倉ヶ嶽・経ヶ嶽・口三方岳	8	8	74	14.3	22.3	36.6
	登山道にゴミはあまりなかった。駐車場にゴミが多かった。						
福井県							
長野県	高社山・赤石山・斑尾山・飯縄山 虚空蔵山・蓼科山・みどり池・池めぐり 縞枯山・高峰山・籠ノ登山・黒斑山 石尊山・荒船山・茂来山・御座山 飯盛山・池山・風越山・扇沢～針ノ木岳	20	8	148	19.9	28.85	48.75
	ゴミは少なくなったが、山仕事や山菜採りの人たちの出したと思われるゴミがあった。 空木岳～檜尾岳の縦走路にゴミが散乱していた。大沢小屋付近に缶が多かった。雪の下 のゴミは回収できなかった。雨のため中止や途中引き返しなどが多かった。						

地方連盟	山 域 名	ｺｰｽ	参加会数	参加者数	可燃ゴミ	不燃ゴミ	計
静岡県		19	16	224	104.4	428.74	533.14
登山道にゴミはほとんどない。 駐車場周辺や登山道から少し入ったところにまとめて捨ててある所があった。							
愛知県 三重県	御在所岳・藤原岳	10	30	602	71.1	156	227.1
岐阜県	恵那山・富士見台・屏風山・貝月山 金華山・養老山・蕪山	8	8	219	159.6	63.66	223.26
登山道にはほとんどゴミがなかったが、駐車場に袋ごと捨ててあった。車が持ち込んだと思われる廃棄物が多かった。獣医の先生によるヤマネについての講演があった。							
滋賀県							
一般参加者にアンケートを依頼した。一般参加者もゴミが少ないと感じているようだった。							
京都府	栈敷岳・貴船山・竜ノ小屋・比叡山 三郎ヶ岳・翠黛山・甘南備山・音羽山 三岳山・小金山・ポンポン山・錦雲峡 瓢箪崩山・大江山・御室八十八ヶ所 うしとら山・三川山	21	..	377	182.2	162.9	345.1
奈良県	生駒山・龍王山・金剛山・栃尾山 柳生街道・業平街道・矢田丘陵	9	8	257	180.2	292.3	472.5
登山道にゴミは少ない。山の斜面にゴミが捨ててある所があった。不法投棄調査を行った。 植林地では林業関係者が捨てたと思われるゴミがあった。							
和歌山県	三石山・葛城山・雲山峰・生石山 雨ノ森・鏡石・高尾山・矢筈岳・大塔山	13	8	280	147.5	110.2	257.7
知事、各行政機関、新聞社などから後援を得られた。地元自治体から協賛金も得られた。 近畿一斉クリーンハイク・アピールを行った。登山道のゴミは少なかったが、林道、広場などに相当量のゴミが残っているところがあった。							
大阪府	妙見山・ポンポン山・交野山・飯盛山 金剛山・二上山・和泉葛城山・岩湧山 生駒山・箕面公園・高安山・千刈貯水池 百丈岩・剣尾山・竜王山・私市・国見山 猪名川	44	55	903	793.8	887.2	1681
登山道のゴミは減少傾向だが、車道、休憩所等にゴミが目立つ。特に箕面公園のゴミが目立つ。 廃車など不法投棄のゴミが相変わらず放置されている。自治体から物品等の協力を得られた。 今後は車道、河川のゴミをどう処理するか、一般参加者を増やす方法などが課題と思われる。							
兵庫県	六甲山系	10	10	323	109	88	197
例年どおり、六甲山系と武庫川溪谷の清掃を予定していたが、台風の影響で武庫川溪谷の清掃を中止せざるを得なくなった。							
鳥取県	伯耆大山	.	..	4	..	..	..
島根県							
県連盟としては実施せず、2、3の会が個別に実施した。							
岡山県	芥子山・熊山・福山・深山・広戸仙	5	8	250	147	120	317
自治体からゴミ袋・お茶の提供・ゴミ収集車の手配などが得られた。広報誌にも掲載され、これを見て参加した市民もいた。ゴミは昨年よりも187kg、37.1%減少した。しかし、たばこの吸殻、使用済おむつ、ビニール袋、缶など車から投げ捨てられたものと思われる物が多かった。							

地方連盟	山 域 名	コース	参加会数	参加者数	可燃ゴミ	不燃ゴミ	計
広島県		8	7	121	23.6	108.7	132.3
山口県	台風のため中止となりました。						
香川県	青の山・女体山・大滝山・竜王山・七宝山 大川山・大麻山 知事からのメッセージ，自治体からの後援，CATVの放映，新聞報道などの協力が得られた。 徳島県境に近い山の登山道にはゴミがほとんどなかった。人家に近いほど不法投棄が多い。 「古墳」「環境」の講演と「アルミ潰し大会」を実施。アルミ缶は車椅子購入事業に提供した。 「ハイキング講座」を実施。	7	8	222	266	852	1118
徳島県	剣 山 登山道のゴミは少ない。	8	8	71	3	26.5	29.5
高知県	三 嶺 上記とは別に，徳島側から17人が16kgのゴミを回収した。	5	3	84	..	..	33
愛媛県	石鎚山・手箱山・瓶ヶ森・岩黒山 宇和島市民の森 見える場所のゴミは少ないが，草むらや物陰にゴミが捨てられている。市民の森では草刈りも 実施した。ゴミは少なかったが，周辺の林道には多くのゴミが捨てられていた。 行政機関からはゴミ袋，軍手，ジュース，補助金，収集したゴミの処理等の援助が得られた。 交通機関，宿泊施設からは運賃の割引，駐車場の無料提供等があった。	6	..	197	..	..	37袋
福岡県	岳滅鬼山・福智山・足立山・戸ノ上山 孔大寺山・宝満山・油山・高良山 発心山・清水山・鷹ノ巣山・平野山 小 岱 山・三 池 山 春と秋の2回クリーンハイクを行っている福岡県労山は，今年の秋で記念すべき50回目となる。	16	29	556	346	520	866
長崎県		14	7	179	13.6	104.9	118.5
	登山道にゴミは少ない。車道には缶が多い。林の中，谷間，脇道に缶，ビン，粗大ゴミあり。 登山者のマナーは守られていると思われるが，一般者や作業で入られた人々たちには，環境問題や 自然破壊の認識が薄いように思われる。 時期的に雨が多く，マムシにも注意しなくてはならないので，実施日を変えることも検討する。						
熊本県	岩 宇 土 山 登山道・頂上付近にゴミは少ない。谷筋と植林作業地に多くのゴミがあった。 ミヤマキリシマ鑑賞登山のため，今回は6月22日，雨の中での実施となった。	2	4	28	50	100	150
佐賀県							
大分県	雨のため中止となりました。 6月22日に由布岳で行う予定だったが，中止となった。7月に実施したいと考えている。						
宮崎県	雨のため中止となりました。						

地方連盟	山 域 名	コース	参加会数	参加者数	可燃ゴミ	不燃ゴミ	計
鹿児島県	霧 島 山 系	4	3	57	14	30.2	44.2
	韓国岳2合目登山道脇にビン、カンが大量に埋まっており、掘り出した。登山靴のソールが剥離したものが3足分落ちていたので気になった。えびの高原散策コースには観光客が捨てたと思われる弁当の空箱、カン、タバコの吸殻などが多かった。 クリーンハイクは毎年マスコミでも告知してもらい、一般公募して行っている。当日は新聞社の取材を受け、分別シーンの写真入りで後日新聞に掲載された。						
沖縄県	実 施 し ま せ ん で し た 。						

今 年 度 の 特 殊 事 情

5月末から6月初めにかけて、季節はずれの台風が日本列島を襲いました。このため、クリーンハイクそのものを中止したり、コースの短縮、参加者の減少など、少なからぬ影響が出ました。

ゴミの状況と今後の課題について

登山道のゴミの減少傾向は全国的に続いているようです。今年も数多くの地方連盟から同様の報告が来ています。ほとんどの登山者が、山を汚してはいけないと意識している証拠であり、このことから、長い間続けてきた清掃活動には意義があったと思われます。

一方で登山口までの車道・林道にゴミが多いというのも現状のようです。また産業廃棄物等の不法投棄が目立つとの報告も多く寄せられました。これらはツアー登山を含む一般の旅行者、山の仕事に従事する人々、産業廃棄物を扱う業者等の問題と考えられます。今後どのような方法で自然保護をアピールしていくかが課題と思われます。

山にゴミが少なくなったため、ゴミ拾い以外の自然保護活動も各地で行われているようです。各地の実状に応じた水質調査、土壌調査、植生調査、トイレ問題への取り組みなど、清掃活動と同時に、新たな自然保護活動を行う段階がきているようです。

お わ り に

長い間継続してきたクリーンハイクは、登山者の自然保護に対する意識の向上、その結果としてのゴミの減少と、一定の成果をあげてきたように思います。誰にでもできる自然保護活動であるクリーンハイクを今後も継続することは、大きな社会的意義な意味があると思います。

また、特記事項欄に記したように、清掃活動以外にいろいろな自然保護活動が行われました。一般の人々に対するアピールも、さまざまな工夫が各地でされているようです。

しかし、各地でどのような活動がされているかという情報を共有するという点では、これまで必ずしも充分ではなかったように思えます。この報告が今後の活動の参考になれば幸いです。

ご協力ありがとうございました。